

令和7年度富山県原子力防災訓練支援・評価業務  
委託事業者選定評価基準

評価項目	配点	審査基準
業務の実施体制	10	・委託業務の進行管理や、委託者との協議、議事整理等を迅速かつ確実に行える体制・組織がとられているか。
企画・訓練支援・評価手法	50	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年能登半島地震の教訓等を踏まえた適切な状況付与計画及び応答要領の作成が可能か。</li> <li>・富山県の地域防災計画等、最新の計画類を理解しそれらを踏まえた評価が可能か。</li> <li>・富山県防災危機管理センターの施設・設備※を活用した訓練内容を提案しているか。</li> </ul> <p>※ センターには常設の本部室・本部員室があり、映像情報システム(60型10面マルチディスプレイ)、電子黒板と操作端末により電子地図に被害状況等を書き込み関係機関等と共有する情報共有システムが設置。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「原子力防災訓練ガイダンス 訓練の企画、実施、評価及び改善のあり方【令和2年3月：内閣府(原子力防災担当)】」を理解し、最新の知見を取り入れた評価が実現可能か。</li> </ul>
要員配置等の妥当性	15	・配置予定要員が業務を実施する上で十分な資質を備えているか。
会社の業務実績	15	・当該業務に類似する業務の契約実績はあるか。
業務委託料の見積額	10	・適正な見積額になっているか。
合計	100	